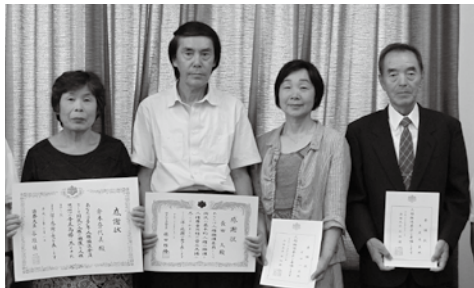


人権擁護委員について

市役所中央庁舎において7月12日、神戸地方法務局洲本支局長から、6月30日付で人権擁護委員を退任した倉本登代美さん（阿万）と長田久さん（広田）に在任中の功績を讃え法務大臣感謝状等が、7月1日付で新たに就任した長尾委員と折口委員には法務大臣からの委嘱状がそれぞれ伝達されました。

人権擁護委員とは、法務大臣の委嘱を受け、市民の人権を守るための活動をしている民間のボランティアです。地域の皆さんからの人権相談を



▲(左から)倉本登代美さん、長田久さん、折口一美さん、長尾忠義さん

受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さん

灘黒岩水仙郷の指定管理者が決定



▲灘・沼島観光ふるさと会(代表:左3人)に中田市長(右)から指定証を交付しました

灘黒岩水仙郷の管理運営を担う指定管理者として「灘・沼島観光ふるさと会」を決定し、7月1日、中田市長から指定証を交付しました。同会の指定は、指定管理者候補者選定委員会による選定を経て、第47回市議会定例会の承認を受け、指定しました。なお、指定管理期間は、平成25年7月1日から平成28年3月31日までとなっています。

に人権について関心を持つてもらえるような啓発活動を行っています。委員の任期は3年で、再任も可能です。

市内では、現在9人の人権擁護委員が活動しています。

長尾 忠義 (広田)
城越 信子 (倭文)
福原 美千代 (津井)
岡 一秀 (志知)
森 すみ (八木)
本田 純雄 (市)
鳥取 太一 (福良)
松坂 壽仁 (潮美台)
折口 一美 (阿万)

※敬称略・順不同

ふるさと納税

ご寄附ありがとうございます。

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表 (7月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	418件	58,866,719円
市外(島内)	58件	10,351,000円
市外(島外)	265件	30,689,940円
合計	741件	99,907,659円

詳細は市のホームページに掲載しています

今月の納税

市・県民税…【2期】 国民健康保険税…【2期】

納期限 **9月2日(月)**

《納期内に忘れず納付しましょう》

《納税には便利な「口座振替」、「コンビニ納付」をご利用ください》

- ◆口座振替を利用する人は、預金残高の確認をお願いします
- ◆市税の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください
- ◆納付書については、1期送付時に2期以降の納期分をまとめてお送りしています。(紛失した人は再交付しますので、市役所税務課、収税課または最寄りの総合窓口センターへお申し出ください)

市税の納税は地方自治の柱です！

市民税、固定資産税、軽自動車税などの市税は、福祉や保健、ごみ処理、教育、道路整備など私たちが安心して健康な生活をするための重要な財源になります。皆さんの納税により地方自治がなりたっています。

市税を滞納することは、納期内にきちんと納税している大多数の人との公平性を欠くことになり、市の財政を圧迫し、住民サービスに支障を及ぼすことになります。納期内の納税にご協力ください。

なお、やむをえない事情で納期内納付に無理が生じた場合、早めに収税課窓口で納付計画等をご相談ください。

圖税務課☎43-5022、収税課☎43-5034

吉備国際大学からのお知らせ

◆お知らせ

①図書館を一般開放します

8月19日(月)から9月30日(月)〔※土日祝日を除く〕午前9時20分から午後5時までの間、図書館を一般開放します。農学に関する図書・雑誌を中心に開架しています。ご利用の際は事務室まで声をかけてください。なお、一般の方への本の貸し出しは実施していませんのでご了承ください。

②学食休業のお知らせ

学生の夏期休業に伴い、学食は8月3日(土)から10月1日(火)まで休業します。

③ランチ・タイム講座

「吉備国際大学ってどんな大学なの、どんな教員が何をしているの」など各教員が専門分野を分かりやすく紹介します。定員30人、昼食をはさんで午前と午後行います。受講料は無料ですが昼食代は実費です。実施日・内容は表のとおりです。

申込は事務室窓口及び吉備国際大学ホームページでの受け付けとなります。詳細は9月号の広報に掲載します。

日程	11時～12時	13時～14時
第1回	9月25日 内藤正明「人類はどこまで持続が可能か」	橋本久美子「太陽から吹く風のおはなし」
第2回	10月23日 眞山滋志「人は植物を育て守る使命をもつ」	加古敏之「TPPと日本農業」
第3回	11月20日 森野真理「獣害とむきあう：獣害管理から資源管理システムへの試案」	吉川貴徳「植物の「形」の不思議」
第4回	12月18日 金沢和樹「元気で長生きできる食生活」	谷坂隆俊「日本は立ち直れるか？－科学者の立場から－」
第5回	1月22日 末吉秀二「人口減少社会は何を私たちにもたらすか」	生駒正文「なるほど ひとつく「相続入門講座」」
第6回	2月19日 村上二郎「カビも毒を作るんですーカビ毒汚染の危険性ー」	平井順「社会学に関するお話」

④自宅で学生が下宿可能な人がいらつしやいましたら、キャンパス事務室までご連絡お願いします。

圖キャンパス事務室

☎42・4700

吉備国際大学・地域交流記念講演会



▲吉備国際大学地域創成農学部末吉秀二教授が講演

吉備国際大学地域創成農学部の末吉秀二教授を招いて、6月28日、榎列公民館で人口問題をテーマに講演会が開催されました。同学部が市内にできたことで交流を図ろうと、榎列地区の住民らでつくる「おのころふれあい広場」が主催して開かれました。

末吉教授は、淡路とヨルダンを比較して、少子高齢化で人口減少に悩む日本と、一方、高い出生率と難民の流入で人口増加に悩むヨルダンが、人

口では逆の状況を抱え、それぞれ課題があり、方策を模索しながらも両者の傾向はすぐには改善されないことを説明。その様の中で、南あわじでは農業に従事する65歳以上の人が多いことは重要なことで、それらの人たちに支えられるべき地域環境は注目されるべきことであると話しました。

また、人口問題は遠い世界のこと、実感が無いものと思わないうで、一人ひとりが考えていくことが大事であると話しました。

淡路島・南海島サッカー交流5周年記念事業

Awaji and Korea fes2013

AWAJI and KOREA fes2013 はじめよう真剣勝負！

淡路島と韓国南海島の少年サッカー交流が5周年を迎え、日韓のサッカー交流試合に加えて、淡路島と韓国のB級グルメマーケットなどのイベントが開催されます。

日時：8月10日～11日、
場所：五色台運動公園「アスパ五色」

入場無料

《日韓サッカー交流試合》10～11日、サッカーグラウンド
元日本代表の永島昭浩さんによるサッカースクール(11日)、キッズサッカー教室(11日)、サッカー交流試合(10～11日)。

《スポーツ交流イベント》11日、体育館
発達支援キッズフットサル大会、キッズフットサル教室、日韓剣道交流大会、子ども剣士の稽古披露

《B級グルメマーケット》11日、クラブハウス前
淡路島の「めっちゃうま」と韓国の「マシツソ」「食」の真剣勝負を味わおう。

《淡路島のいいモノ販売テント×韓国 話題のグッズ販売テント》11日、特設テント
これぞ淡路流のスイーツや韓国の物産品から最新ファッショングッズなどを販売！

《淡路島×韓国 地域PRブース》11日、体育館
それぞれの地域の魅力を知ってもらうための展示や体験ができるコーナーもあります。

圖淡路島・南海島サッカー交流実行委員会事務局
☎24-4770